

行ってこーわい 会ってこーわい

「北伊予老人クラブ」

伝統を受け継ぐ
緋のカブ・赤カブ漬け作り



No. 136

皆さんは、「緋のカブ・赤カブ漬け」を知っていますか。北伊予に伝わる郷土料理で、その鮮やかな紅色が正月料理に彩りを添える冬の風物詩です。11月下旬、今年も北伊予老人クラブの皆さんが協力してカブ漬け作りに励みました。

調理に使うカブは、同クラブ会長の弓達利雄さん＝出作＝の畑で採れたもの。適した気候風土で限られた期間に種まきをしないと上手く育たない上に、病気になりやすいという緋のカブですが、今年も無事に200kgほど用意できました。収穫、水洗い、塩漬、本漬、かき混ぜ作業、袋詰めなど何日もかけて多くの工程をこなすカブ漬け作り。でも作業中の皆さんからは笑顔と笑い声が絶えません。その笑顔の秘密は、仲間と一緒に作業する楽しさにあります。

同クラブは、校区内にある9地区のうち5地区の各老人会が集まったもの。65歳以上の人なら誰でも入会できますが、年々加入者数は減るばかり。「役を引き受ける人が少なくなっている」と嘆く弓達さんは、「同じ校区でもよその地区は知らん人が多い。でも知らん人同士が顔を合わせると一つのつながりができる。活動を通して北伊予を一つにしたい」と願っています。家の外に出て、仲間と活動することが「伝統」を守ることにもつながる老人クラブ。皆さんも、一緒に活動してみませんか。



1・2 食べる人を思い浮かべて。真っ赤に漬かる秘密は「カブス」
3 普段は料理をしない男性も参加

発行／松前町
編集／広報編集委員会
発行日／令和2年1月1日

〒791-3192
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
☎089-985-2111(代) FAX089-985-4148(代)

編集後記

広報紙作りに苦労しながらも何とか新年を迎えられました。楽しい時間は短いけれど、昨年1年間を短く感じたのは、楽しかったというよりはきつと加齢によるものだと思います。(松本)

Proud! Japan

※日本郵政の郵便物ではありません

早いもので、今月から令和2年に入ります。5月号の特集を組んだのがつい昨日のことのようです(笑)。昨年もたくさんのご協力をありがとうございました。毎月皆さんの優しさや身に染みています…。本厄突入の私ですが、今年も楽しく頑張ります。(酒井)

広告

エミフル 検索

TEL:089-984-2111 <https://emifull.jp>

広告

アイスクリーム

アイス サンタ 検索

広告

エコ寅トラクターバイク等
現金 買取り!
サビついて動かなくても大丈夫
出張査定 無料
電話 090-1328-7635
代表 松室 純平
〒791-3152 伊予郡松前町永田 84-1

広告

松前土建株式会社

正社員
募集中!

(TEL)089-984-1019 松前土建株式会社 求人

